



安倍内閣が靖国参拝

靖国参拝

麻生副総理・財務相を始め、安倍内閣の閣僚が靖国神社を参拝。安倍首相自身も靖国神社に供物。

韓国や中国から非難されて、安倍首相は、「国の為に尊い命を落としたご英霊に対して尊崇の念を表す。これは当たり前」と国会で開き直った。

本当に尊いの？

「国の為に尊い命を落とした」と云うが、靖国神社には東条英機を初めとするA級戦犯が祀られている。彼らは中国を始めアジア、太平洋各地で民衆の生命、財産を奪う侵略戦争を遂行した責任者だ。侵略され、国土を荒らされて、多数の人命を奪われた中国や韓国に対して安倍首相は

「尊い行為だった。中国、韓国は文句言うな」と云う訳だ。

メンツで始めた戦争

太平洋戦争開戦の経緯についてNHKが昨年放送したが、それは驚くべきもの。東条英機は「米国の要求通り大陸から軍を引いても対米開戦は避けるべき」だが「大陸での戦死者の遺族の手前、戦争を止めるとは云えない」と述べている。

メンツでアメリカとの戦争を始めたのだ。そんな戦争で戦場に、特攻にかり出され、若者は命を無駄にされた。沢山の民衆が空襲で家を焼かれ、焼け死んだ。

こんな戦争を始めたのが正しかったのだと云うのか？
皆さんはどう思われますか？

新尾道大橋と尾道大橋

広島県 尾道



幅わずか二百メートル。大きな川のような尾道水道。向かいには向島。日立造船など造船所が幾つも並んでいる。折しも、タグボートが大きな船を引っ張ってきた。荷は大きな鉄板。東側には新日鉄の福山製鉄所がある。その辺りから、造船所に鉄板を運ぶのだろう。

尾道と向島を結ぶ橋は二本。一般道の尾道大橋と、しまなみ海道の尾道大橋が見える。

子供の頃、夏休みに父に連れられて山陽本線の列車に乗った。今のようなビルはなくて列車から、尾道水道がよく見えた。

当時は南水洋捕鯨が盛ん。船首がぐんと高く、先端に捕鯨砲を備えたキャッチャーボートが沢山繋がれていた。この辺りの造船所での整備を待っていたのだろう。

このジジ通信を発行したとき誤って向島を因島としていました。お詫びして訂正します。